

# 新採用職員 農家実習に 行ってきました!

4月下旬から5月中旬にかけて、当JAの新採用職員は組合員さんのお宅に泊まり込みで農家実習を行いました。この実習は、農協職員として農家の生活を肌で感じ、農業に対する理解を深めるという目的で平成24年度から実施しております。新採用職員2名の農家実習の感想をご紹介します。

倶知安生産資材拠点センター 係

さとう しょうや  
佐藤 翔陽



今回の農家実習ではビートの苗植え作業と芋のパオパオを被せる作業を主に行いました。ビートの苗植え作業では、手作業でビートを植える体験をさせていただきました。今は便利な機械がたくさんありますが、昔は無かったことを思うと、大変さを肌で感じる事ができました。

農家さんと5日間作業を協力させていただいて、農家さんがJAに思っていること、求めていることを知ることができました。農家さんの求めていることに応えられるように一日一日頑張りたいと思います。5日間ありがとうございました。

今回の農家実習では、ビートの苗の補植や電牧を張る作業を主にやりました。作業自体は手作業が多く、わからないことも多かったのですが、農家さんが教えてくださり、効率良く作業を進めることができました。

5日間の実習で、農作業の大変さ、難しさを感じることができました。今回の経験を活かし、これからは、今まで以上に仕事にはげみ、立派な農協職員になれるように頑張ります。5日間ありがとうございました。



倶知安支所 施設係  
こじま れんた  
小島 恋多

留寿都村 秦正樹さん宅にて5月3日～5月7日の5日間実習へ行ってきた佐藤職員と小島職員。



受け入れて下さった組合員の皆さま、ありがとうございました。